



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 タキロン株式会社

コード番号 4215 URL <http://www.takiron.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 兵頭 克盛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 業務部長

(氏名) 武田 豊

TEL 06-6453-3845

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,528	△2.6	1,396	△14.9	1,456	△13.5	815	△48.0
25年3月期第1四半期	18,004	2.7	1,641	21.5	1,683	24.4	1,568	148.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 944百万円 (△35.0%) 25年3月期第1四半期 1,454百万円 (122.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	11.38	—
25年3月期第1四半期	21.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	78,784	45,332	56.7	622.74
25年3月期	77,977	44,889	56.7	616.38

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 44,633百万円 25年3月期 44,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	4.00	—	7.00	11.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	36,000	6.2	2,500	4.0	2,400	△4.2	1,300	△35.1	18.14
通期	73,000	7.7	5,700	20.9	5,500	13.9	3,000	△11.7	41.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	78,698,816 株	25年3月期	78,698,816 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	7,026,555 株	25年3月期	7,025,045 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	71,672,666 株	25年3月期1Q	71,677,665 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する情報	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日)におけるわが国経済は、政府および日銀が一体となった経済対策・金融政策などを背景に、過度な円高の是正に伴う輸出環境の改善や株価上昇など明るい兆しが見え始め、企業の生産活動も持ち直しの動きが見られました。

一方で、原材料価格の高騰や海外景気の下振れなど懸念材料も内在しており、予断を許さない経営環境が続いております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は175億2千8百万円(前年同四半期比2.6%減)、営業利益は13億9千6百万円(前年同四半期比14.9%減)、経常利益は14億5千6百万円(前年同四半期比13.5%減)、当四半期純利益は8億1千5百万円(前年同四半期比48.0%減)となりました。これは前年度は退職給付制度改定益(特別利益)9億2千7百万円を計上していたためです。

セグメント別の事業の状況は、次のとおりであります。

住環境事業

住設資材部門は、戸建住宅の新設住宅着工戸数が前年同期比増加傾向にあったことから、雨どいシステムのジェットライン、排水ますや小口径マス等の管工機材や内装材等の住宅資材が堅調に推移し、売上は前年同四半期を上回りました。

採光建材部門は、ポリカーボネート製平板および加工品、ルメカーボは順調に売上を伸ばしましたが、波板関連が突風被害による特需のあった前年を下回ったため、売上は前年同四半期を下回りました。

環境・土木部門は、公共投資が動き出し、設計折り込み物件の納入が進んだことにより、売上は前年同四半期を上回りました。

エンジニアリング部門は、上下水道分野は、物件の受注増や新製品関連の納入が進み順調に推移しましたが、管更生分野(下水管渠のリニューアル資材)は、政令指定都市の受注済物件のずれ込みの影響を受け伸び悩んだことから、売上は前年同四半期を下回りました。

その結果、住環境事業の売上高は91億3千9百万円(前年同四半期比6.9%減)、営業利益は5億1千5百万円(前年同四半期比49.5%減)となりました。

床事業

床事業は、マンション新築・改修市場が順調に推移したことから、汎用品、高付加価値製品ともに売上は堅調に推移しました。

その結果、床事業の売上高は29億7千5百万円(前年同四半期比0.8%増)、営業利益は8億9千1百万円(前年同四半期比0.2%減)となりました。

高機能材事業

プレート部門は、世界的な半導体・液晶関連における設備投資が緩やかに回復基調に推移したことや円高是正の影響により、FMプレート(難燃材料)や制電プレートなど工業用プレートの需要が増加しました。特に海外の大型案件を獲得したことにより、売上は前年同四半期を上回りました。

ポリカプレート部門は、一般産業機械カバー用途を中心とした汎用品が伸び悩みましたが、半導体関連用途の高機能品が順調に推移したことにより、売上は前年同四半期を上回りました。

その結果、高機能材事業の売上高は49億3千1百万円(前年同四半期比2.2%増)、営業利益は6千万円(前年同四半期は1億5千7百万円の営業損失)となりました。

メディカル事業

骨接合材料部門は、整形外科分野を中心とするスーパーフィクソープおよび頭蓋顎顔面外科分野のスーパーフィクソープMXともに販売が増加したことにより、売上は前年同四半期を上回りました。

その結果、メディカル事業の売上高は4億8千1百万円(前年同四半期比16.4%増)、営業損失は7千万円(前年同四半期は1億1千4百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より8億7百万円増加し、787億8千4百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加したことにより、流動資産が9億6千1百万円増加したことによるものです。一方、負債は、前連結会計年度末より3億6千4百万円増加し、334億5千2百万円とな

りました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したことにより、流動負債が5億円増加したことによるものです。また、純資産は、前連結会計年度末より4億4千2百万円増加し、453億3千2百万円となりました。自己資本比率は、56.7%となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,111	9,883
受取手形及び売掛金	24,958	25,597
有価証券	9	9
商品及び製品	6,349	6,743
仕掛品	2,272	2,345
原材料及び貯蔵品	1,594	1,747
繰延税金資産	800	817
その他	1,005	789
貸倒引当金	△168	△37
流動資産合計	46,935	47,897
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,854	7,785
機械装置及び運搬具(純額)	4,215	4,126
土地	10,065	10,065
建設仮勘定	176	112
その他(純額)	922	931
有形固定資産合計	23,233	23,020
無形固定資産		
のれん	170	152
その他	398	389
無形固定資産合計	568	541
投資その他の資産		
投資有価証券	3,426	3,642
繰延税金資産	2,805	2,724
その他	1,156	1,104
貸倒引当金	△149	△146
投資その他の資産合計	7,239	7,324
固定資産合計	31,041	30,887
資産合計	77,977	78,784

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,717	13,997
短期借入金	2,500	2,654
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	1,224	728
賞与引当金	938	523
その他	2,970	2,946
流動負債合計	21,351	21,852
固定負債		
長期借入金	500	500
繰延税金負債	862	854
退職給付引当金	8,969	8,905
役員退職慰労引当金	189	5
資産除去債務	203	203
その他	1,012	1,130
固定負債合計	11,735	11,600
負債合計	33,087	33,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,189	15,189
資本剰余金	14,667	14,667
利益剰余金	15,767	16,081
自己株式	△2,013	△2,013
株主資本合計	43,610	43,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	629	758
為替換算調整勘定	△62	△49
その他の包括利益累計額合計	567	709
少数株主持分	711	699
純資産合計	44,889	45,332
負債純資産合計	77,977	78,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	18,004	17,528
売上原価	11,766	11,462
売上総利益	6,237	6,066
販売費及び一般管理費	4,596	4,669
営業利益	1,641	1,396
営業外収益		
受取配当金	39	43
その他	54	55
営業外収益合計	94	98
営業外費用		
支払利息	22	17
その他	29	21
営業外費用合計	52	38
経常利益	1,683	1,456
特別利益		
退職給付制度改定益	927	—
特別利益合計	927	—
特別損失		
固定資産処分損	8	1
特別損失合計	8	1
税金等調整前四半期純利益	2,602	1,454
法人税等	1,037	657
少数株主損益調整前四半期純利益	1,565	797
少数株主損失(△)	△2	△17
四半期純利益	1,568	815

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,565	797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122	130
為替換算調整勘定	7	14
持分法適用会社に対する持分相当額	3	2
その他の包括利益合計	△110	147
四半期包括利益	1,454	944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,455	957
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△12

(3) 継続企業の前掲に関する注記

該当事項はありません

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	計
	住環境	床	高機能材	メディカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,811	2,952	4,826	414	18,004	—	18,004
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	2	5	—	16	(16)	—
計	9,819	2,955	4,831	414	18,020	(16)	18,004
セグメント利益 又は損失(△)	1,020	892	△157	△114	1,641	—	1,641

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	計
	住環境	床	高機能材	メディカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,139	2,975	4,931	481	17,528	—	17,528
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	4	9	—	22	(22)	—
計	9,148	2,979	4,941	481	17,550	(22)	17,528
セグメント利益 又は損失(△)	515	891	60	△70	1,396	—	1,396

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は損失と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。